

【高等学校用】

令和 3年度学校評価 計画

学校名	佐賀県立鳥栖工業高等学校(全日制)		
1 前年度 評価結果の概要	<p>・「夢実現」の本校スローガンの下、コロナ禍の影響を多少は受けたものの、今年度の進学・就職率は共に100%を達成できた。また、生徒・保護者・学校関係者による評価においても、本校への満足度は高く、様々な活動に対する理解と協力を得ている。そして、今後も引き続き、リモート授業に教職員一人ひとりが備える必要がある。</p> <p>・志願者率の低下が今後も危惧される。したがって、工業高校の特徴である資格の取得状況、就職・進学の進路状況の広報、地域貢献活動等を通して、工業高校の魅力が学校外へ広がるよう工夫する必要がある。</p> <p>・今後も教職員の働き方改革を推進する。また、出退勤管理システムを効果的に活用し、時間外勤務の縮減を図る。さらに、コロナ禍における会議の在り方等を見直し、今年度以上に健康的で活気のある職場環境を整えていく必要がある。</p>		
2 学校教育目標	広い視野と豊かな創造力を持ち、自ら学ぶ意欲と自らを律する力を備え、心身共にたくましく、個性豊かで人間愛に満ちた、社会に貢献できる工業技術人の育成を図る。		
3 本年度の重点目標	<p>①学力向上(主体的学びの定着)</p> <p>②工業技術の習得(資格取得の奨励)</p> <p>③心の教育(人権意識の向上)</p>		
4 重点取組内容・成果指標			
(1) 共通評価項目			
	重点取組		具体的取組
評価項目	取組内容	成果指標 (数値目標)	
●学力の向上	○授業の充実、工夫・改善に関する取り組み	○生徒の授業に対する理解度80%以上を目指す	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全教員が授業の公開を行い、各教科で主体的な学びを目指した授業研究を行う</li> <li>・各授業担当者による授業アンケートを適宜行い、授業の工夫・改善に努める</li> </ul>
	○志を高め、希望進路の実現	就職・進学の希望を100%実現する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小テストへの取り組み方を見直す</li> <li>・1年次から生徒個々に応じた進路情報の提供や学習指導を行う</li> </ul>
●心の教育	●生徒が、自他の生命を尊重する心、他者への思いやりや社会性、倫理観や正義感、感動する心等、豊かな心を身に付ける教育活動	○人権意識の向上が感じられた生徒を100%にする	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人権・同和教育講演会を行う</li> <li>・「情報」、LHRにおいて情報モラル教育、人権教育を行う</li> </ul>
	●いじめの早期発見、早期対応体制の充実	○悩みを相談できる教職員がいるという生徒を80%以上にする	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いじめに関するアンケートを年間に2回以上行う</li> <li>・いじめ対応についての研修や啓発活動を年間に2回以上行う</li> </ul>
	◎ふるさと佐賀への思いを醸成するための教育活動	◎佐賀県に誇りや愛着を感じる・どちらかというと感じるという生徒80%以上を目指す	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各地域の郷土学習資料や「佐賀語り」等を活用した授業に取り組む</li> <li>・3年次に郷土の歴史や文化を学ぶ講演会を行う</li> </ul>
●健康・体づくり	●「望ましい食習慣と食の自己管理能力の育成」	●「健康に食事は大切である」と考える生徒を100%にする ○毎日、朝食をとる生徒80%以上を目指す	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活状況調査、食に関する意識調査を行う</li> <li>・全学年に食育に関する講演会を行う</li> <li>・保健だよりを定期的に発行する</li> </ul>
	●「安全に関する資質・能力の育成」	●生徒の交通事故件数0(ゼロ)を目指す	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通安全に関する講演会・講話を行う</li> <li>・自転車安全点検を年間に2回以上行う</li> <li>・職員による街頭指導を定期的に行う</li> </ul>
●業務改善・教職員の働き方改革の推進	●業務効率化の推進と時間外勤務時間の削減	●教育委員会規則に掲げる時間外在校等時間の上限を遵守する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月曜日を定時退勤日とする</li> <li>・学校閉庁日を設定する</li> <li>・部活動休養日を設定する</li> </ul>
(2) 本年度重点的に取り組む独自評価項目			
	重点取組		具体的取組
評価項目	重点取組内容	成果指標 (数値目標)	
○工業技術の習得	○資格取得の奨励	○各生徒が1つ以上の資格を取得する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資格の種類を紹介するとともに補習体制を強化する</li> </ul>
●…県共通 ○…学校独自 ◎…志を高める教育			
5 総合評価・ 次年度への展望	<ul style="list-style-type: none"> <li>・</li> <li>・</li> <li>・</li> </ul>		